

博物館学芸講座（講演会）

「古文書に見える動物たち ライチョウ・ウナギ・ゾウ・トラ」

江戸時代の史料には、想像以上に色々な動物たちが登場します。岐阜県内で大切に残されてきた古文書や、さまざまな記録・画像などから、再確認できたこと、新たに判明したことが、いくつか出てきました。

岐阜県の鳥・ライチョウや、美濃特産のウナギ、現在は動物園で見るゾウやトラ（今年の干支）など、江戸時代の岐阜県に関係する動物のようすを中心に紹介します。



伊藤圭介編『錦窠禽譜』2編20巻
(国会図書館デジタルコレクション)

日時
会場
料金
講師
定員
申込み

6月19日(日) 13:30~15:00

岐阜県博物館 けんぱくホール(関市小屋名1989)

入場無料

但し、本館入館には入館券(一般340円・大学生110円・高校生以下無料)が必要です

中尾喜代美(なかお きよみ) 岐阜大学地域科学部地域資料・情報センター 元職員

先着65名

要事前申込み

岐阜県博物館ホームページのメールフォーム

電話 0575-28-3111



お申し込みはこちら



GIFU PREFECTURAL MUSEUM
岐阜県博物館

501-3941 岐阜県関市小屋名1989

TEL 0575-28-3111/FAX 0575-28-3110

<http://www.gifu-kenpaku.jp/>

- ◆ 「博物館学芸講座」は、県民の歴史・芸術・民俗・産業・自然科学等に対する知的好奇心を喚起し、文化振興に寄与することを目的として実施する岐阜県博物館の講演会です。岐阜県及び特別展・企画展・常設展示などに関連するテーマの最新学術情報等を取り上げます。
- ◆ 岐阜県博物館では、企画展「蔵出し！骨のあるやつ」、マイミュージアムギャラリー第2回展「岐阜の虎面の伝統と歩み」を開催中です。